

「後天性免疫不全症候群」・「梅毒」

平成31年1月1日より届出様式が変わりました

■ 後天性免疫不全症候群（HIV 感染症を含む）

発生届に「診断時の CD 陽性 T リンパ球数（CD4 値）」を記載項目として追加。

■ 梅毒

発生届に「性風俗の従事歴・利用歴の有無」、「口腔咽頭病変」、「妊娠の有無」、「過去の感染歴」及び「HIV 感染症の合併の有無」を記載項目として追加。

※届出基準・発生届は和歌山市感染症情報センターHPに掲載しています。

■ 後天性免疫不全症候群患者報告数 過去5年

報告年	後天性免疫不全症候群		
	全国	和歌山県	和歌山市
2013	1,586	10	6
2014	1,538	3	3
2015	1,431	8	4
2016	1,443	6	3
2017	1,374	5	2
2018	1,233	3	1

※2018年：50週時点の報告数

和歌山市においても若年層での性感染症が増加傾向にあります。

「後天性免疫不全症候群」「梅毒」患者を診断した場合は7日以内に保健所に届出いただきますよう、お願いいたします。

■ 梅毒患者報告数 過去5年

報告年	梅毒		
	全国	和歌山県	和歌山市
2013	1,228	8	4
2014	1,661	10	6
2015	2,690	21	6
2016	4,575	18	9
2017	5,770	19	13
2018	6,661	31	16

※2018年：50週時点の報告数

■ 梅毒 男女年齢別患者報告数（2018年）

